

熱分析の一つである熱重量測定(TGA)は、サンプルを一定条件で加熱した際の重量変化を測定致します。

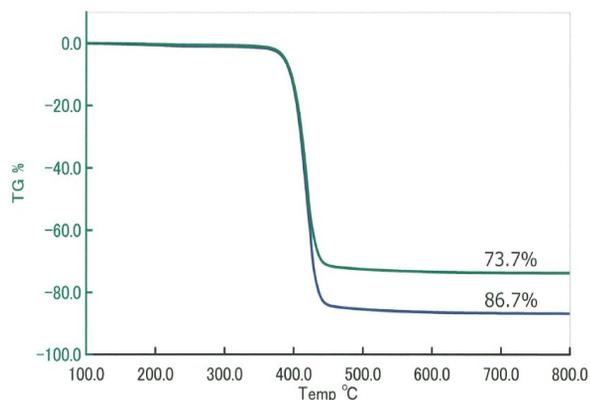
また、示差熱分析(DTA)の同時測定も可能で、これにより分解、酸化、還元などの重量変化を伴う化学変化や、転移、結晶化などの重量変化を伴わない変化についても、捉える事が可能となります。

TGA = **T**hermal **G**ravimetric **A**nalysis

DTA = **D**ifferential **T**hermal **A**nalysis

測定条件	
温度範囲	室温~1300℃
測定雰囲気	Air、N ₂
サンプル量	10mg
対応規格	JIS K7120(TG/DTA)

熱重量分析の測定事例



●樹脂中の無機系充填剤の配合量測定

ガラス繊維、タルク、カーボンブラック等の無機系充填剤の配合量が測定可能です。

ベース樹脂は400℃付近で分解が生じるが、無機成分は分解しないため、残った成分の比率を測定する事で無機成分の配合量が測定できます。

▼関連分析項目

・ [DSC測定\(示差走査熱量分析\)](#)

・ [TMA測定\(熱機械分析\)](#)

お問合せ先 株式会社ロンビック 樹脂検査分析センター

〒510-0871 三重県四日市市川尻町1000番地

TEL: 059-345-7622

E-mail: MCJP-DG-RBC_JUSHIBUNSEKI@mcgc.com

FAX: 059-345-7174

URL: <http://www.rhombic.co.jp/>

(61TG01:2501)